

2024 - 25 ガバナー一月信

Rotary
District 2610



第7号 **1** 月

2025. January
Governor's Monthly Letter

CONTENTS

- 2 ガバナーメッセージ
- 5 新年のご挨拶
- 10 能登半島地震・豪雨復興支援について
- 11 審議会について
- 14 ローターリ研究会報告
- 16 委員会報告
- 20 ローターリ財団グローバル補助金奨学生報告
- 22 行事予定(1・2・3月)
- 23 会員数報告
- 24 R財団・米山記念奨学会寄付者一覧
- 25 会員異動



雪の兼六園(ことじ灯籠・唐崎の松) : 石川第1グループB提供

代表事務所

ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所

〒921-8012 石川県金沢市本江町 1-18

TEL 076-292-2610 FAX 076-292-2613



ガバナー事務所

富山サテライトオフィス

〒939-8072 富山県富山市堀川町 464-2

TEL 076-413-5183 FAX 076-413-5185



「新年のご挨拶」

国際ロータリー第2610地区
2024-25年度 ガバナー
大橋 聡司 (宇奈月RC)



2025年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。
昨年は、国際ロータリー第2610地区の活動に温かいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。2025年が皆様にとりまして素晴らしい年となることを心よりお祈り申し上げます。

2024年1月に発生した能登半島地震から1年が経ちました。9月に半島を襲った記録的な大雨で再被災するなど復旧復興の進捗状況は芳しいものではありません。

当地のロータリー会員からは事業の見通しが未だ不透明であるとの悲痛な声が寄せられています。2025年も当地区会員一同、引き続き被災地に心を寄せ、支援してまいりたいと存じます。

一方で、この災害による被害を少しずつ乗り越えながら、営業を再開している事業者も徐々に増えつつあります。奥能登の宿泊施設の多くは、支援者等の受け入れを中心に営業していますが、一部の宿泊施設では、観光客の受け入れをしている施設もあります。

復興に向かって少しずつ前に進み始めている能登を、観光することで支援できることもあります。

「観光に行ってもいいの?」「迷惑ではないか?」と心配される声も聞きますが、営業を再開しているところでは、観光客が来てくれることを待ち望んでいます。

能登を応援したいという思いを持って、能登に足を運んで、宿泊や飲食しての支援も始めていきましょう。

また、3月15日(土)、16日(日)に開催される地区大会も能登の復興支援をテーマとして開催されます。是非とも、多くの会員の皆様に参加いただき、地区大会を盛り上げていただけますようお願い申し上げます。

さて1月は「職業奉仕月間」です。職業奉仕はロータリーの核心であり、ロータリー会員にとって、地域社会で奉仕を行う土台とも言えます。私もロータリーに入会してから、諸先輩からロータリーの真髄は、「職業奉仕」と「親睦」だと教わってきましたし、その考えを胸に刻みながら今日に至っています。

職業奉仕については、「ロータリーの目的」の第2に「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と記載されています。

自分の職業を通じて社会に奉仕するということはどういうことでしょうか。その答えのひとつとして、近江商人の「三方よし」の考え方が挙げられると思います。

売り手と買い手の利益・満足や信頼関係の構築だけでなく、社会全体の発展、向上に役立つことを願う「三方よし」の精神は、まさにロータリーの職業奉仕そのものだと言えるでしょう。

職業奉仕はクラブと会員双方の責務となっています。クラブでそれぞれの職業を通して得た能力やスキルをもって寄与できるプロジェクトを開発して奉仕を推進するようにとわれおり、この取り組みが、ロータリー哲学の根本を学ぶ場となるのだと思います。この月間を契機に、職業奉仕について深く考え、実践してみてもどうでしょうか。

寒さ厳しい時がまだまだ続きます。どうか皆様におかれましてはご自愛ください。



ポリオ根絶活動への貢献が認められ、 ロータリー財団より特別表彰を受けました

12月12日(木)にパシフィコ横浜で開催されたロータリー財団地域セミナーで、本地区が、財団が行っている、「ポリオのない世界」という子どもたちとの約束を果たすための、「End Polio Now：歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンに、DDFの20%以上を寄付したことにより、「DDF寄贈功労地区」として表彰されました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



カルガリー国際大会に参加しましょう

2025年6月21日～25日に開催されるカルガリー国際大会の登録者数は、日本は現在888名の登録で世界第3位となっています。

一方で、本地区は参加予定の方々の登録がまだお済みでないように思えます。改めて国際大会の参加をお考えいただき、ご登録をお願いいたします。6月21日は地区ガバナーナイトも計画しています。

多くの方のご参加をお待ちしています。





富山第1グループガバナー補佐

原 英高（魚津西RC）

昨年は、2610地区内で2度、しかも同じ能登半島を中心に激甚災害が起きるといふ大変な年になりました。その中で、原ガバナーから大橋ガバナーへの災害支援活動の連携は円滑に進められ、全国、世界から寄せられた支援金や物資を、被災された会員をはじめ現地の皆様にお届けできたことに、ロータリアンとしての誇りと喜びを覚えました。

新年を迎え、返済不要の奨学金制度「希望の翼奨学生」の選考が始まります。被災者となり厳しい環境の中で高みを目指す若者たちへの支援は、ロータリークラブの奉仕の精神が具現化されるすばらしい事業です。大橋ガバナーをはじめ担当者各位のご尽力に対して改めて感謝申し上げます。

今年度も残り半分となり、3月開催の地区大会が迫ってまいりました。ホストクラブの黒部中央ロータリークラブを中心に富山第1グループが結束して皆様を心からおもてなしする大会となるように準備しています。当日は、輪島市の名舟町御陣乗太鼓の公演や、能登や富山湾の食材をふんだんに活かした料理も振る舞われます。大会にはたくさんの皆様においでいただき、能登半島を中心とした災害復興の機運を高めていきたいと願っています。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



富山第2グループガバナー補佐

西尾 公秀（富山みらいRC）

皆様には恙無く新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ガバナー補佐を拝命しこの半年間、富山第2グループの10クラブを訪問し卓話をさせて頂き、またガバナー公式訪問にも同行致しました。その折には、初めて訪問するクラブもありましたが、温かくお迎えくださり誠にありがとうございました。

われわれ10クラブの中には、会員数10名台のクラブから100名を超えるクラブまで、規模や環境は様々ですが、それぞれに特徴ある事業やクラブ運営をされておられます。各クラブの訪問を通して私が感じたことは、皆さんが一様にご自身のクラブを愛しておられ、どうしてもっと活性化を図ることができるのか、どのように課題を克服し成長できるのかを、真剣に考え行動しておられるという点です。そのような姿勢に共感するとともに、心より敬意を表する次第です。

今年度も折り返し地点を過ぎましたが、それぞれのクラブが本年度の目標を無事達成され、さらなる飛躍を遂げられますよう、微力ながらお手伝いする所存であります。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

ガバナー補佐 新年のご挨拶



富山第3グループガバナー補佐

谷口 猛 (高岡万葉RC)

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年は元旦から始まり二度の天災が2610地区を襲いました。被災者の方々へ心よりお見舞い申し上げます。

一昨年の10月、12月に開催された次年度補佐会議に参加し、身の引き締まる思いであった事を覚えています。その矢先の能登半島地震、そして豪雨災害。大橋ガバナーは多忙極める平常業務に加え、「復興支援会議」として議長に就任されました。敬意を表します。

さて、富山第3グループ7クラブの皆様には温かく対応をしていただきありがとうございました。

どのクラブも立派な組織と事業計画で運営されていることが理解出来ました。未熟な内に半年が経ち、皆様に役立てたかは疑問ですが、多くの皆様との交流を通して、一番学んで一番幸せだったのは、私だと確信しています。

5月25日には第3グループIMを予定しております。あと6ヶ月間、お付き合い頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



富山第4グループガバナー補佐

津田 隆 (小矢部中RC)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ガバナー補佐の大役をお受けしてからもう半年間が過ぎました。

昨年はガバナー公式訪問、ガバナー補佐事前訪問を通して各クラブを訪問させて頂く機会を得ました。その節は大変お世話になり、本当にありがとうございました。この訪問を通じて、それぞれのクラブがしっかりと地域に根ざした活動を展開され、またその歴史の中でクラブ固有の文化を紡いでこられた事にも深い感銘を受け、私にとっても勉強となる有益で貴重な体験となりました。

当地区に於いては昨年度、地震や豪雨等の深刻な自然災害が相次ぎ地域経済や生活に大きな影響を及ぼしています。この様な時こそ、ロータリアンとして被災した地域や人々の気持ちに寄り添い支援の輪を広げていきたいものです。

2024-2025年度も残り半年となりました。各クラブにおかれましても、年初に掲げたテーマのもと、しっかりと活動の歩みを進めておられることと思います。ロータリーの共通の理念のもと、共に手を携え、力強く前進していきましょう。

3月には地区大会が開催されます。また、4月6日には富山第4グループ都市連合会も予定しています。1人でも多くのロータリアンが集い研鑽を積みつつ、友情と親睦の輪を広げましょう。

会員の皆さまが今年も元気で、そして皆様らしく素晴らしい活躍をされん事を心からお祈り申し上げます。

ガバナー補佐 新年のご挨拶



石川第1グループA ガバナー補佐 塩梅 修 (金沢南RC)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、能登半島地震があり、その影響が丸一年間たっても癒えることなく、多くの方にとって散々な年だったのではないのでしょうか。私も、仕事場所の事務所が大きな被害を受け改修中で、仮事務所での越冬を余儀なくされています。

その中でも、楽しく有意義にロータリー活動に参加することができるのは、ひとえに仲間たちの意欲や協力によるものです。

ガバナー補佐としての職務も折り返し地点を超えました。もとより、当然のことながら初めてのガバナー補佐の拜命であり、不慣れで手探りの中で、しかも勉強不足のままクラブ訪問をさせていただき、グループ内のクラブの方々には多大なご迷惑をお掛けしました。

クラブ訪問をしたところ、大きなクラブや小さなクラブその他、様々なクラブがありました。RIへの貢献度や奉仕活動の活発さなどもそれぞれです。しかし、ひとしく言えることは全てのクラブで、メンバーが楽しそうに仲間との交流を大切にして、例会に参加しているということです。あらためて、「ロータリーの原動力は親睦です」とのポール・ハリスの言葉を噛みしめることができたいい経験でした。

今年も、皆様、ロータリーの良さを一層感じるができる一年になりますよう祈念申し上げます。



石川第1グループB ガバナー補佐 通善 一洋 (金沢みなとRC)

新年あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかにお正月をお迎えの事とお慶び申し上げます。

さて、私の近年のお正月は、長男の海外赴任に伴い、子供や孫達と海外で過ごすようになっていきます。

最近、個人のプライバシーを重んじる傾向があり、お正月の過ごし方も変わってきたように感じます。

私の子どもの頃は、親戚や父の会社の社員がたくさん新年の挨拶に訪れ、母には一年で一番忙しい時でした。暮れからお正月用のしつらえを整え、おせち料理を手作りし、お正月用の器物や徳利を出して、お客さんをもてなしました。父はもちろんの事、準備に大変だった母もニコニコとし、縁ある人達との新年の始まりを楽しんでいました。

この昔の光景と最近のお正月の過ごし方の変化は、職業上の倫理基準が時代と共に変わって来たという事を如実に表している例ではないのでしょうか？

今月は「職業奉仕月間」です。その点から考察してみますと、昔は職業奉仕活動の根幹である「人づくり」の実践を、経営者も従業員も家族のように接する事で行われていたように感じます。

しかしながら、今はお互いのプライベートな時間や空間を尊重するがために、人間関係が希薄になって来ており、人づくりが難しくなって来ていると感じざるを得ません。

皆様は、どのようにお考えでしょうか？

ガバナー補佐 新年のご挨拶



石川第2グループガバナー補佐

菅本 清二（加賀RC）

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、能登地方を中心に石川県やその周辺地域が、元日の能登半島地震、9月の奥能登豪雨と二重被災に見舞われました。それ故、ガバナー補佐の任を賜り半年、大橋ガバナーがご提唱された一致団結の呼びかけの下、被災された地域の、復興復旧のお手伝いをさせて頂きました。

また、昨年11月開催の石川第2グループの都市連合会は、大橋ガバナーの被災地への思いを主題にした「被災地の現状と課題」の講演と、石川第3グループの中越ガバナー補佐、石川第4グループの持木ガバナー補佐のお二人のパネルディスカッションは盛況で、石川第2グループとしても復興支援の気持ちをより強く持つに至ったのではないのでしょうか。

私自身、残り半年となったガバナー補佐を務め上げる間だけでなく、被災地の復興復旧が成就されるその日まで、被災地への思いを胸に抱き続けます。この思いをロータリー会員の皆様にも引き継いで頂きたい、お願い致します。

さて、2025年は世界各国が自国優先に舵を切り、二極化もさらに進みかねない雰囲気です。しかし、だからこそ、ロータリーの目的の一つ「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」をより強く意識してロータリー活動に勤しむ所存です。

本年もまた、皆様のますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。



石川第3グループガバナー補佐

中越 政秀（七尾みなとRC）

能登半島地震から1年。一日も早い震災からの復興支援を願っています。

昨年は大橋ガバナー公式訪問、およびガバナー補佐訪問で石川第3グループ7クラブを訪問させていただきました。その際には歓迎いただき誠にありがとうございました。

被災RCにとって厳しい状況が予想されます。災害以外にも人口減少による事業の縮小、廃業と又RCの多様化による理解不足が生じる恐れがあります。

過去の時代を追うことなく新しい流れを築いていく原動力になるよう、D誰もが E笑顔で I居心地の良いクラブを常に意識し、トレーニングからRLIを取り入れたラーニング方式に変えて、メンバーが話し合い考える力をつけ、より良いRC活動につなげていければと思います。石川第3グループでは、1月26日IM開催、参加メンバーにはRLI方式での会議の体験をして頂き今後の参考にさせていただきたいと思っております。今年度もあと6ヶ月。至らない私ですが残された期間をよろしく申し上げます。

各クラブより温かい御支援・励ましを賜り感謝申し上げますとともに、新しい年を迎えるにあたり穏やかな年を願っております。

ガバナー補佐 新年のご挨拶



石川第4グループガバナー補佐

持木 葉子 (能都RC)

旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。

今年度のガバナー補佐就任前の1月1日に能登半島地震に襲われ、7月からの大橋年度のスタートに際しても昨年度に引き続き地区から多大なご支援を賜りました。

ガバナー公式訪問で各クラブにお邪魔させていただいた折にも励ましのお言葉をたくさんいただきました。

9月にはまたもや豪雨災害に見舞われ、なぜ能登ばかりと心が折れそうになりましたが、その時にも地区の方々からの手厚い支援に感銘を受け、前を向くことができました。

本年も石川第4グループと地区の方との間を取り持てる存在でいたいと思っております。

3月のIM開催時には、大橋ガバナーに講演をしていただくことになっております。石川第4グループの皆様におかれましては、まだまだ大変な状況であると思いますが、ぜひともご参加のほどよろしくお願いいたします。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



能登半島地震・豪雨復興支援について

能登半島地震・豪雨復興支援推進本部
事務総局 地区幹事 町野 美香

令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。復興へ向けた歩みが着実に前へ、さらに前へと進む1年であることを祈念いたします。

●能登半島地震・豪雨災害復興支援金収入報告（12月18日現在）

12月18日までに寄せられた能登半島地震・豪雨災害復興支援金は以下のとおりです。発災から1年が経過いたしました。地区の内外を問わず全国からたくさんのご支援が届いておりますことに心より感謝申し上げます。

収入の部

単位:千円

内訳	金額	(前回10/15から) 増加分	摘要
地区内クラブ	26,224	+ 2,887	
地区外クラブ	290,757	+ 30,805	
海外クラブ	44,350	+ 705	台湾、アメリカ、ハワイ、オーストラリアなど
その他	206	+ 5	
計	361,538	+ 34,402	

支出の部

単位:千円

内訳	金額	摘要
被災クラブ・会員	75,188	被災14クラブ以外の会員向け支援金を含む
能登受験生応援	800	能登の受験生応援プロジェクト
鵬学園・飯田高校	15,000	鵬学園高等学校、飯田高等学校支援金
人件費	207	
その他	113	物資輸送、通信費、雑費
地区補助金給付金	2,828	12事業(10クラブ)
計	94,136	

差し引き残高(各支援事業の原資)

267,403千円

※『令和6年9月能登半島豪雨災害被災ロータリークラブ及び会員への支援金の給付』および『能登半島地震・豪雨災害被災クラブの例会場および事務局の賃借料の支援』は12月中に支払予定ですが、上表の支出の部には計上していません。

●ロータリー希望の翼奨学金事業について

12月25日までに38件の申請がありました。受付期間は12月31日までとなっておりますので申請書の受理がピークを迎えます。スムーズな選考が行えるよう、しっかりと申請書のチェックを行ってまいります。

<審議会とは>

国際ロータリーのいわゆる立法機関として、ロータリーの組織運営にクラブの声を反映させるシステムとしてあるのが審議会の制度です。

1. 決議審議会は毎年WEBで開催され、RI理事会、TRF管理委員会に対する要請事項を審議します。過半数で可決されRI理事会、管理委員会は審議、対応を決定してガバナーに通知します。
(決議審議会への決議案を提出する期限は毎年6月30日で、今回は44件の決議案が提出され、昨年10月1日から決議案の閲覧が可能となり、10月31日が投票締め切りで11月5日に結果が公表されました。うち18件が採択されました)
2. 規定審議会は3年ごとにシカゴで開催されRI組織規定の改正を審議します。RI定款は2/3以上、クラブ定款は過半数で採択され、採択されると7月1日から施行されます。
(今回は一昨年の12月末が立法案の提出期限で、本年4月13日から17日に開催され、不肖私も渡航し出席する予定です。)
3. 投票するのは各地区代表議員の1名で、万が一の場合に備えて補欠議員(当地区では柳生PDG)が選任されており、その役目を果たすこととなっております。その間ロータリーのラーニングセンターで審議会向けのコースを修了し、一定の成績をあげること、指定されたセッション(昨年12月のロータリー研究会開催時に実施)に出席することが求められ、そこでは具体的なルールの説明、議事の進め方を具体的な例を挙げて学習いたしました。また、「ロータリーにとって重要なこと」との観点から判断することの重要性を認識いたしました。

<今回の決議案に対する投票の具体的な例>

クラブや地区の役職者の任務の明確化、リーダーシップの発揮のための研修の実施。

- ・ 決議案24R-02 会長エレクトがPETS出席前に「クラブ会長の基本」の学習プランを修了することを推奨することを検討するようRI理事会に要請する件 賛成423、反対31
- ・ 決議案24R-10 ガバナー補佐研修の拡充の実施を検討するようRI理事会に要請する件 賛成266、反対186

ウクライナなどの紛争に対しRIが政治的発言をしないように要請

- ・ 決議案24R-17 役員が公的な職務を遂行する際に、世界各地の紛争に関して支持または反対の声明を公的に発表することを控えるよう明示するためロータリー章典の改定を検討するよう、RI理事会ならびにロータリー財団委員会に要請する件 賛成342、反対111
- ・ 決議案24R-18 RIによる政治的主題の禁止に関して毅然たる姿勢を維持することを検討するようRI理事会に要請する件 賛成347、反対101

ロータリー財団の資金の分配について地区の裁量を大きくして欲しいという要請

- ・ 決議案24R-31 資金の配分について地区の比率を高めることを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件 賛成325、反対126
- ・ 決議案24R-32 地区補助金の(DDF)シェア配分を50:50から60:40に修正することを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件 賛成283、反対167
- ・ 未使用の地区補助金を翌年の地区補助金の資金に使用することを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件 賛成304、反対147

これらの採択された決議案はRI理事会、TRF管理委員会で審議され、対応を決定し通知されます。ただ、財団関係の決議案は採択されましたが、財団管理委員会で審議され何らかの理由でもって否決され従来通りとなるのでは？というのが先輩代表議員のお話でした。

一方、却下された決議案の例としては、12歳未満の子供に焦点を当てたプログラムの認定に関する議論がありましたが、却下されました。まだプログラムに関して理解が広がっていないとのことでしょうか。

- ・ 決議案24R-12 12歳未満の子供に焦点を当てたプログラムの必要性を検討するアドホック委員会の任命を検討するようRI理事会に要請する件 賛成141、反対310
- ・ 決議案24R-13 ロータリーキッズをRIのプログラムとして公式に認定することを検討するようRI理事会に要請する件 賛成165、反対265
- ・ 決議案24R-14 保護者がスポンサークラブの会員である12歳未満の子どもに対するロータリー活動グループを許可するためロータリー章典の改訂を検討するようRI理事会に要請する件 賛成138、反対313

尚、内容の詳細、投票結果などはMy Rotaryの「審議会」を検索することで閲覧できます。

<今後の流れ>

先日、規定審議会において審議される立法案が送付されてまいりました。86件もありこれを読み込むことは苦痛以外のものではありませんが、頑張ります。今後、

- ・立法案に関してクラブや地区は会長・ガバナーの承認を得て、支持・反対の声明を出すことができます。
- ・また、一定数の制定案は規定審議会に先立って決議審議会と同様の方法にて代表議員による事前審査を行います。これは広く支持されたり反対されたりしている案件を簡単に検討できることにすることによって規定審議会の効率を向上させることにあるようです。

私はただ単に規定審議会に出席し賛成・反対を表明するものばかり考えておりましたが、どうもとても大変な役割のようです。お役目を果たすことを非常に光栄に思いますし、ロータリーの中でもこのような民主的な形でいわゆる民意を反映させられるシステムがあることに改めて驚きを覚えています。次回はシカゴでの規定審議会報告を致したいと思います。



12月11日～15日にかけて、横浜で開催された2024-2025年度 国際ロータリー1A,2&3 ロータリー研修会に参加してまいりました。11日のHeal The Worldチャリティーディナーをスタートに、12日はロータリー財団セミナー、13日ガバナーエレクトラーニングセミナー、ガバナーミニの皆さんとの合同セッション、そして、14日・15日がロータリー研究会でした。

同期ガバナーエレクトの会も開催され、パートナーの皆さんとも親睦を深め、2月の国際協議会に向けてお互いのモチベーションを高める良い機会となりました。私が特に印象に残っているのは、本年度のRI会長 ステファニーA.アーチック会長のお話でした。

アーチックさんは「私がなぜRI会長になったかわかりますか」と私たちに問いかけ、「それは私が「はい」と「YES」と「喜んで」しか言わないからです。」と場内を大きな笑いに包んでお話が始まりました。ロータリーのマジックは壮大なスケールの奉仕活動のことを言っているのではなく、身近にある親睦や奉仕を大切にしてください、小さなロータリーマジックの積み重ねや継続が大切なのです、とお話され、大変勉強になり、親近感を持ちました。



また、3年間の目標については、まずはクラブの強み弱みをしっかり捉えること、クラブが存続していくためにどうしていったらよいかを分析して、持続可能な良い変化を生み出す行動をみんなで手を取り合って推し進めていくこと、継続が大切です。奉仕により自分が変わり、他人も変わったとなるように、と。

ビジョン声明の4つの優先項目についても次のようにお話されました。

1. より大きなインパクトをもたらす

800冊の本を寄贈したことはインパクトではありません。この本を読んだ子どもたちの理解や成長がインパクトです。

プロジェクトを続けてきたことはインパクトではありません。地域社会のニーズに応えるプロジェクトを行ってきたことがインパクトです。

2. 参加者の基盤を広げる

通常例会になかなか出られない会員の皆さんへの開催時間など配慮工夫が必要な時代
地域社会の良いロータリアン候補を見つけるうえでも柔軟な対応が必要
一方で変わらぬロータリーの価値観は大切に

3. 参加者の積極的なかかわりを促す

会員を増強するということより退会を防止して会員の維持を大切にすることが重要
会員の考えを聞きあい、クラブの魅力を大切にしたい

4. 適応力を高める

時代の変化に適応していく。伝統的なあり方を大切にしながらも柔軟にとお話しされ、3年間の目標と4つの優先項目はツールの1つであり、ロータリーに入れば楽しいという語り部になって、私たちはこのストーリーを続けていかなければならない、と笑顔で語っていたステファニーさんが印象的でした。

さらに、ガバナーエレクトラーニングセミナーでも3年間の目標の具体的な取り組みや組織についてのセッションが行われ、他地区の皆さんから多くの学びやアイデアをいただき参考になりました。ガバナーノミニーの皆さんとの合同セッションも行われ、翠田ガバナーノミニーと相談しながら準備をすすめている中身をお話することができました。

最終日ロータリー研究会 公共イメージの発表に現れたひげの男性ステッキを持ちマジシャンのような軽い身のこなしで、あれ！よく見ると神野パストガバナー(第2地域公共イメージコーディネーター)ではありませんか。まさに、ロータリーのマジック、公共のイメージアップは、このように心に深く、楽しさが伝わるのが大事だと感じました。



今回のロータリー研究会は、多くの皆さんとの出会いとロータリーの学びが満載で、大変貴重な体験になりました。この出会いと学びを2月の国際協議会に生かしていきたいと思ひます。

第46回 インターアクト年次大会報告

今年度の地区大会は10月20日(日)に石川県遊学館高校にて開催されました。歓迎レセプションでは全国的にも有名な遊学館高校吹奏楽部・バトントワリング部・ダンス部の迫力ある演奏や演技が披露されました。

そして令和5年度インターアクト海外研修旅行(台湾)報告では、参加したインターアクトーたちが経験した国際交流や異文化体験を話していただきました。その中で、この経験によって大きく価値観が変わったことや、ボランティアの素晴らしさ、自分の世界以外を知ることの大切さなどを伝えていただきました。

午後は日本キャリア開発協会によるワークショップ「金の糸」を参加者全員で行いました。今までの過去の経験や記憶を辿りながら、自分の生き方や好奇心の軸を知り、将来の自分の使命や生き方を知る良いきっかけとなりました。自分の中にあるものを鑑みるという機会は、普段なかなか持てないものです。ましてや高校生の子供たちには無限の可能性が広がっていて、その選択に迷うことも多いかと思います。そんな時に、アイデンティティを再確認できたことは、貴重な体験となりました。インターアクトーや顧問の先生方も、とても楽しそうに人生双六のサイコロを振っていたのが印象的でした。

そして地区代表ロータリアンとインターアクト顧問の先生方との懇談を通して、改めてインターアクトの活動へのご協力をお願いし、さらには3月に行われます台湾研修に向けて、生徒への参加周知もさせていただきました。今年度は18名の参加者を予定しております。

開催校遊学館高校金城学園様、及びスポンサークラブである金沢ロータリークラブ様、そしてこの大会に台湾から駆けつけてくださり、「金の糸」や台湾研修のために、現地との連絡や采配など、たくさんお世話いただきました国際ロータリー第3490地区 洪 俊傑 様には、心から深く感謝申し上げます。



「クラブDEI担当者研修会」の報告

DEI委員会 委員長
東出 悦子(富山RC)

2024年11月24日(日)、金沢市ものづくり会館で「クラブDEI担当者研修会」を開催しました。

2610地区のクラブから会長エレクト、幹事、DEI委員、SAAなど約60名が参加しました。研修会は2部構成で、1部は神野カウンセラーによる「ロータリーのDEIが意味するもの」の講演、2部は「DEIを知る！ための対話」というタイトルで、チームコミュニケーションを行いました。

神野カウンセラーの講演では、多様性、公平、インクルージョンについての説明があり、DEIはロータリー活動だけでなく、企業経営にも必要な考え方だと具体例を交えて教えていただきました。「クラブの体験を形作るものは何か？」という問いに対して、①例会での楽しみ、②クラブリーダーへの信頼、③個人的な成長の機会、④つながり、⑤有意義な奉仕が挙げられました。最後に、「みんなでやろうよ！」というメッセージをいただき、そのためにはDEIをもっと浸透させる必要があると、私を含め聴衆者全員が実感したのではないかと思います。



2部の「DEIを知る！ための対話」では、5人グループに分かれて「えんたくん」という段ボール製の円卓を膝の上に置き、円卓にメモや意見を書きながら対話をする形式で行いました。参加者全員が円卓を囲み公平に対話し、活発な意見交換で会場が盛り上がりました。

「各クラブですでにDEIに取り組んでいること」と「これからDEIに取り組みたいこと」について対話を行いました。が、「衛星クラブで会員増強」「同好会でつながり強化」「食

事不要の会員への対応」「月に一度の夜例会での飲みニケーション」「会長・幹事が女性」「食事の時間に『DEI 誰もが笑顔で居心地の良いクラブを目指して、食事と交歓の時間です』と毎回アナウンスする」など、様々な取り組みが共有されました。

規模によってはDEI委員会の立ち上げが難しいクラブもあるかもしれませんが、公共イメージ委員会など既存の委員会の名称をDEI委員会に変更し、DEIの浸透を促進することも一つのアイデアとして挙げられました。

参加者の皆様は、研修会で学んだことや感じたことを自クラブに持ち帰り、『伝道師』としてクラブの持続的な発展に活用していただければと思います。

※神野カウンセラーの発表資料は、2610地区のHPにアップされますのでご確認ください。

第3回 RLI委員会開催 (RLIパートⅡに向けてのファシリテーター研修会)

RLI委員会 委員長
八木 良彦(白山RC)

11月16日(土)第3回RLI委員会を開催しました。内容は「RLIパートⅡに向けてのファシリテーター研修会」です。

RLI委員会は毎回、RLI研修会に向けてファシリテーション研修を行っています。

それは、RLI研修会で受講者のみなさんが様々な意見や情報交換がスムーズに出来、深い学びに繋がって行く事を目指すためです。どのようにファシリテーターとして進行して行けばいいのか、どこまでレベルアップ出来るかを、委員メンバーが本番形式で順番にファシリテーターになり、テーマに沿って進め実践して行きます。そしてメンバー同士でお互いにアドバイスをしています。

本番に向けて、委員メンバーは、ファシリテーターとしての話し合いの進め方を習得し、これまで以上に上達して来ていると思います。



RLIパートⅡ開催される！

RLI委員会 委員長
八木 良彦(白山RC)

RLIパートⅡが12月7日(土)に石川県地場産業振興センターで開催されました。

受講者の参加人数は44名です。石川県から25名、富山県から19名が参加されました。クラブ数は27クラブになります。その中でロータリー歴が3年未満の方が9名、1年前後の方が4名、20年以上の方が7名、最も長い方が34年でした。

多様で多彩なロータリアンの参加の中で、お互いの情報交換、意見交換がなされました。また、これからのロータリーの未来を展望出来るような「きっかけ」や「発見」が、話の中から生まれていました。進行はRLI委員がファシリテーターとなり、どのセッションも大いに盛り上がっていました。

また、参加者がRLIでのラーニングの学び方の経験を生かして、地区やクラブの活性化に繋がってほしいと思います。

次回のRLIパートⅢは2025年3月8日(土)富山県高岡市の「ウイングウイング高岡」で開催されます。終了後、懇親会も開催しますので、どうぞ、皆さん多数のご参加をお待ちしています。



皆様、ご無沙汰しております。グローバル補助金奨学生の中森寧々です。スイスのジュネーブにあるジュネーブ国際開発研究大学院にて8月から留学生活を送っています。長いようで短かったこの4ヶ月間、新しい環境での生活に徐々に慣れながら、充実した学業生活を送っています。私の専攻分野である移民・難民の勉強だけでなく、国際問題全般や国際機関の働きを学んでおり、世界中から集まった学生たちと共に議論を重ねる毎日がとても楽しいです。

また、1年かけて行われるチームプロジェクトも本格的に研究が始まりました。このプロジェクトは、学生チームが、ジュネーブにある国際機関や会社・NGOと共同研究を行うものです。守秘義務があるので詳しく記載することはできませんが、私は身分証明書と移民女性の人権の関係について研究しています。日本と比べて移民を近くに感じるドイツ・オランダ・メキシコ出身のチームメンバーと一緒に活動しています。彼らがそれぞれの国での移民政策や女性の人権について共有してくれる議論は、私の視野を広げるきっかけとなっています。



【クリスマスマーケットの様子】

スイスでの生活にも少しずつ慣れてきました。最近では気温0度前後の日々が続いており、部屋の窓から見える山にはだんだん雪が積もってきてきました。

12月に入ってから、家から徒歩10分のところにあるレマン湖沿いにクリスマスマーケットが開催され、連日多くの人で賑わっています。

物価の高さには依然として戸惑うことも多いですが、比較的物価の安いフランスまで20分程かけて行ったり、学生向けの食材配布などを上手く活用したりしながら、効率的な生活を心がけています。また、インド人・オランダ人のルームメイトとの共同生活では、友達というより家族のような温かみを感じ、異国の地でホッと安心する場所ができてとても嬉しく思っています。

私を受け入れてくださった1990地区ロータリーの方々ともお会いする機会が増えてきました。10月には財団委員長のエリックさんのお家で行われたホームパーティーに他の奨学生と参加させていただきました。11月に参加させていただいたロータリー・ローターアクト・国連が合同で開催したUN Rotaract days というイベントでは、若い世代による多様な社会貢献活動について知ることができ、私も、自身の大学院での学びを通して、人権侵害を受けている移民・難民の方々の役に立ちたいという思いを改めて強く抱きました。

これまでロータリーの皆様が繋いでくださった人脈は、学業面及び私生活での非常に大きな支えとなっています。この経験と絆を大切にしながら、来学期もより一層学業に励みたいと思います。北陸地方でもこれから寒い日々が続きますが、皆様どうかお体にお気をつけてお過ごしください。



【 同じ専攻の学生と、教授(中央)を招いて Thanksgivingを行いました！ 】



【 UN Rotaract Day のディナーでの一枚 】

日付	曜日	行事予定	場 所	時間・備考
1月 <職業奉仕月間>				
4	土	米山学友新年会&お茶会	金沢21世紀美術館	13:00~16:30
11	土	金沢ローターアクトクラブ創立50周年記念例会	金沢ニューグランドホテル	11:00~15:00
19	日	マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長エレクトを囲む会	ホテル雅叙園東京	12:00~
25	土	第3回地区ロータリー財団委員会	ホテル金沢	10:00~11:30
		地区ロータリー財団補助金管理セミナー		13:00~16:00
		グローバル補助金奨学生面談会(予備日)		
		地区国際青少年交換委員会・新年会	割烹 扇	17:00~
26	日	石川第3グループIM	料亭番伊	14:30~
		地区国際青少年オーストラリア交換留学生来日オリエンテーション	富山市国際交流センター	10:15~
		第8回全国地区ローターアクト委員長ならびに地区ローターアクト代表合同会	AP八重洲+ZOOM	13:30~16:30
中旬		地区国際青少年オーストラリア交換留学生(2025-26年度)の来日		
2月 <平和と紛争予防/紛争解決月間>				
1	土	PETS II に向けてのラーニング研修会	ホテルニューオータニ高岡	10:00~12:00
		会長エレクト研修セミナー II (PETS II)		13:00~19:30
2	日	第3回地区国際奉仕小委員会	ホテル金沢	13:30~15:30
		第1回全国IA委員長会議	AP八重洲+ZOOM	13:30~16:30
5	水	野々市ロータリークラブ45周年記念例会	割烹みや川	16:30~
9~13	日~木	国際協議会	米国フロリダ州オーランド	
15	土	第5回地区ロータリー米山記念奨学会委員会	オークスカナルパークホテル富山	14:00~15:30
		地区ロータリー米山記念奨学会米山終了者終了式		16:00~17:00
		地区ロータリー米山記念奨学会米山終了者歓送会		17:30~20:00
16	日	地区国際青少年派遣交換留学生第3回オリエンテーション(旅行会社から渡航)	リファール金沢	13:30~15:30
17	月	富山第2グループIM	オークスカナルパークホテル富山	12:30~14:00
22	土	第4回地区RLI委員会	白山市松任文化会館ビーノ	13:30~16:30
		地区職業奉仕小委員会から各クラブ宛のアンケート実施		
未定	土or日	地区会員増強委員会	未定	12:00~16:00
3月 <水と衛生月間>				
2	日	地区チーム・ラーニングセミナー(DTLS)	ホテル金沢	10:00~
8	土	RLIパートIII	ウイング・ウイング高岡「高岡市生涯学習センター」	9:30 ~ 16:30
15	土	2024-25年度地区大会1日目	黒部市芸術創造センター セレネ	13:00~20:15
16	日	2024-25年度地区大会2日目	黒部市国際文化センターカラーレ 黒部市総合体育センター	9:45 ~19:45
22・23	土・日	第37回全国ローターアクト研修会	大阪市興國高校他	12:30~翌13:00
22~25	土~火	地区国際青少年受入交換留学生の修学旅行	関西・広島方面を予定	
23	日	石川第4グループIM	国民宿舎 能登うしつ荘	ホストクラブ:能都RC
23-27	日-木	インターアクト海外研修	台湾	
30	日	会長エレクト研修セミナー I (PETS I)	ホテル日航金沢	ホストクラブ:小松東RC
未定		第3回ローターアクト会長幹事会		
未定		地区ローターアクト委員会		

会員数報告

国際ロータリー第2610地区会員報告【2024年11月分】

2024年11月末日現在

グループ	クラブ名	会員数			女性会員			My Rotary 登録率
		期初	月末	増減	期初	月末	増減	
富山第1グループ	朝日	20	20	0	2	2	0	20.00%
	黒部中央	24	24	0	4	3	-1	41.67%
	入善	7	7	0	0	0	0	57.14%
	宇奈月	26	27	1	2	2	0	100.00%
	魚津	22	22	0	2	2	0	40.91%
	魚津西	20	20	0	2	2	0	45.00%
	6RC	119	120	1	12	11	-1	50.79%
富山第2グループ	越中八尾	19	19	0	1	1	0	42.11%
	上市	19	19	0	4	4	0	26.32%
	立山	13	13	0	1	1	0	30.77%
	富山	107	109	2	4	4	0	18.35%
	富山シティ	73	74	1	0	0	0	35.14%
	富山南	54	58	4	0	0	0	43.86%
	富山みらい	80	85	5	13	14	1	55.29%
	富山中	51	52	1	6	6	0	44.23%
	富山西	65	69	4	0	0	0	27.54%
	富山大手町	49	49	0	4	5	1	46.94%
	10RC	530	547	17	33	35	2	37.06%
富山第3グループ	射水	32	32	0	1	1	0	53.13%
	東となみ	17	19	2	1	1	0	78.95%
	新湊	41	40	-1	2	2	0	31.71%
	新湊中央	8	9	1	0	0	0	44.44%
	高岡	77	78	1	2	2	0	33.33%
	高岡万葉	60	61	1	2	2	0	36.07%
	砺波	39	40	1	2	3	1	32.50%
	7RC	274	279	5	10	11	1	44.30%
富山第4グループ	氷見	33	35	2	4	4	0	20.00%
	氷見中央	12	12	0	1	1	0	33.33%
	南砺	44	45	1	3	3	0	53.33%
	小矢部	40	49	9	5	6	1	44.90%
	小矢部中	43	44	1	0	0	0	25.00%
	高岡北	32	33	1	4	4	0	36.36%
	高岡西	45	43	-2	3	3	0	34.09%
	7RC	249	261	12	20	21	1	35.29%

ロータリークラブ名	会員数			女性会員			My Rotary 登録率
	期初	月末	増減	期初	月末	増減	
南砺	1	1	0	0	0	0	100.00%
砺波	2	0	-2	0	0	0	0.00%
金沢東	12	18	6	1	6	5	100.00%
金沢	8	14	6	2	1	-1	25.00%
小松	2	2	0	0	0	0	100.00%
金城大学	14	14	0	11	11	0	0.00%
6RAC	39	49	10	14	18	4	54.17%

グループ	クラブ名	会員数			女性会員			My Rotary 登録率
		期初	月末	増減	期初	月末	増減	
石川第1グループA	河北	16	17	1	0	0	0	64.71%
	河北南	26	29	3	1	3	2	58.62%
	金沢	122	129	7	2	2	0	43.41%
	金沢東	92	93	1	5	5	0	55.91%
	金沢香林坊	99	103	4	0	0	0	75.73%
	金沢南	51	53	2	4	4	0	52.83%
	6RC	406	424	18	12	14	2	58.54%
石川第1グループB	白山	33	32	-1	5	5	0	40.63%
	白山石川	38	38	0	5	5	0	28.95%
	金沢百万石	35	35	0	14	14	0	48.57%
	金沢北	37	38	1	4	5	1	50.00%
	金沢みなと	46	48	2	6	6	0	54.17%
	金沢西	42	43	1	7	6	-1	38.10%
	野々市	41	41	0	6	6	0	58.54%
	7RC	272	275	3	47	47	0	45.57%
	石川第2グループ	加賀	76	76	0	6	6	0
加賀中央		24	26	2	8	8	0	12.50%
加賀白山		21	24	3	1	1	0	20.83%
小松		46	48	2	5	5	0	58.33%
小松東		33	35	2	4	5	1	100.00%
小松シティ		30	30	0	4	5	1	33.33%
能美		50	50	0	1	1	0	16.00%
山中		16	16	0	0	0	0	6.25%
8RC	296	305	9	29	31	2	38.80%	
石川第3グループ	羽咋	24	29	5	0	1	1	82.76%
	中能登まほろば	12	12	0	1	1	0	50.00%
	中島	8	8	0	0	0	0	37.50%
	七尾	43	45	2	0	0	0	68.89%
	七尾みなと	44	49	5	2	2	0	61.22%
	志賀	24	24	0	3	4	1	75.00%
	富来	13	15	2	1	1	0	69.23%
	7RC	168	182	14	7	9	2	63.51%
石川第4グループ	穴水	12	12	0	2	2	0	33.33%
	能都	35	36	1	2	2	0	29.73%
	珠洲	17	14	-3	0	0	0	21.43%
	内浦	17	18	1	3	3	0	22.22%
	輪島	28	28	0	2	2	0	14.29%
5RC	109	108	-1	9	9	0	24.20%	
63RC合計	2,423	2,501	78	179	188	9	44.10%	

衛星クラブ名	会員数			女性会員		
	期初	月末	増減	期初	月末	増減
小矢部みらい	8	12	4	2	3	1

R財団・米山記念奨学会寄付者一覧

R財団 寄付

メジャードナー		
クラブ	氏名	日付
富山	町野 利道	11月25日
高岡万葉	作井 明人	11月27日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー			
クラブ	氏名	日付	回数
富山西	青山 嵩	11月12日	4回
高岡万葉	関 聡	11月27日	8回
	丹保 正敏	11月27日	2回
	筏井 秀樹	11月27日	1回
	金 康則	11月27日	1回
	脇山 敏夫	11月27日	1回
南 砺	吉野 福恵	11月27日	1回
	宮川 功	11月29日	3回
	荒井 進	11月29日	2回
能 美	澤田 喜朗	11月29日	2回
	高畑外志夫	11月29日	3回
	山本 邦彦	11月29日	2回
七 尾	武腰 一憲	11月29日	1回
	濱 暉元	11月28日	5回
	佐原 博之	11月28日	3回
	勝山 一	11月28日	2回
	村田 成司	11月28日	2回
	石田 朗	11月28日	2回
	伊藤 隆行	11月28日	1回

ポール・ハリス・フェロー		
クラブ	氏名	日付
南 砺	谷村 賢治	11月29日
	安居 利浩	11月29日
能 美	高田 眞次	11月29日
七 尾	清水 真一路	11月28日
	高橋 齊	11月28日
	白山 竜俊	11月28日
七尾みなど	辰田 秀和	11月28日
	姥浦 秀史	11月28日

使途指定寄付			
寄付名称	クラブ	氏名	日付
ポリオプラス		富山大手町ロータリークラブ	11月30日
年次基金		高岡万葉ロータリークラブ	11月27日
ポリオプラス	金 沢	中村 哲郎	10月20日
ポリオプラス		金沢ロータリークラブ	10月28日
ポリオプラス		能美ロータリークラブ	11月29日

R米山記念奨学会 寄付

米山功労者 メジャードナー			
クラブ	氏名	日付	回数
富山みらい	林 和夫	11月29日	91回

米山功労者 マルチプル			
クラブ	氏名	日付	回数
立 山	宝田 明芳	10月25日	3回
富山西	青山 嵩	11月12日	9回
金 沢	松崎 秀規	10月24日	5回

会員異動

入会

クラブ	氏名	日付
黒部中央	吉枝 貴之	11月14日
富山中	若狭 秀則	11月6日
金沢東	宮谷 充紳	11月11日
金沢香林坊	岡村 高光	11月11日
金沢西	石原 利信	11月15日
加賀中央	播磨 裕司	11月13日
	田中 彰	11月13日
	林 忠史	11月13日
加賀白山	中谷 一世	11月26日

退会

クラブ	氏名	日付
新 湊	金田 安夫	11月15日
金 沢	谷 永雄一	11月27日
	園原 俊大	11月27日
白山石川	小村 克俊	11月14日

ご冥福をお祈りいたします



新平 悠紀夫 会員(能都RC)
2024.11.23(享年83歳)

宇出津タクシー(株) 代表取締役
24代 能都ロータリークラブ会長
2014-15年度 石川第4グループガバナー補佐
ロータリー歴47年